

キラリ 輝け 山陽中 No.38 (26.08.24) 文責 内海雅章

8月20日（木）全国の舞台での躍進

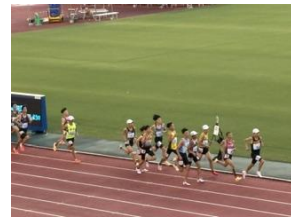
今年度の全国中学校体育大会は8月17日から中国ブロックを中心に順次開催されています。



8月20日（木）全国中学校柔道大会の観戦に朝一番の新幹線で、岡山に行きました。岡山市内の「シゲトアーリーナ岡山」にて、女子個人戦が9時より開会されました。各都道府県を勝ち上がってきた選手たちです。また、歴代入賞者にオリンピックで活躍した「阿部兄妹」や「村尾」選手の名前もプログラムに記載されています。この大舞台に、本校3年生岩堀さんが望みます。11時30分頃、1回戦は見事一本勝ちでしたが、2回戦は、残念ながら関東チャンピオンの選手に惜敗しました。



岡山から山口の陸上会場「維新みらいふスタジアム」に移動します。会場には17時頃到着しました。スタンドに上がりしばらくすると日が落ち照明が点灯されました。



18時頃、本校3年生愛下君が出場する男子3000mが大型ビジョンに紹介されました。第3組の発走です。レースは、終始トップ争いを演じ、第1着でゴールしました。3組終了し、トップタイムで最終4組を待つ状態でしたが、最終組のペースが速く、残念ながら入賞とはなりませんでした。

ここまで、中播地区の大会からスタートし、この日を迎えるまで、本人だけでなく、ご家族含め関わってこられたすべての方々に敬意を表します。ごくろうさまでした。



陸上が終わりと、この日の宿泊地「小倉」に入ったのが夜、21時頃でした。長い一日でしたが、濃縮された一日

でした。

翌21日（金）から23日（日）までは、下関市で開催されている全国中学校剣道大会を視察しました。来年度は、姫路市でこの大会を開催します。一人でも多くの地元中学生の出場を期待しています。